令和３年３月１６日

那須烏山市議会議長　久保居　光一郎　　様

文教福祉常任委員会委員長　矢　板　清　枝

予算審査結果報告書

本委員会に令和３年３月８日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成１７年１０月那須烏山市議会規則第１号）第１０９条の規定により報告します。

１　審査期日　令和３年３月９日（火）及び１０日（水）

２　審査場所　那須烏山市役所　南那須庁舎　第二委員会室

３　出席委員　矢板清枝、興野一美、村上進一、小堀道和、渋井由放、中山五男

４　説明のための出席者

市民課長　皆川康代、福祉事務所長兼健康福祉課長　水上和明、こども課長　川俣謙一、学校教育課長　神野久志、生涯学習課長　菊池義夫、他関係職員

５　審査事項

本委員会の所管する市民課、健康福祉課、こども課、学校教育課、生涯学習課の令和３年度那須烏山市の一般会計及び特別会計歳入歳出予算

６　審査結果

本委員会が付託を受けた特別会計の予算については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定し、一般会計の予算については、一部反対意見はあったものの、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

**市民課**

・マイナンバーカードの交付率は増加傾向にあるが、更なる制度の普及啓発、交付に努められたい。

・市民課の窓口対応は、他の部署と比べて市全般的な相談を受けることが多いと思うが、市民に寄り添った丁寧な対応を心掛けられたい。

**健康福祉課**

・コロナ禍のなか、県内でも比較的感染者が少ないのは、日々、感染防止に向けた啓発に努められてきた結果だと思われる。新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業に関しては、最前線で対応していくため、今後、様々な困難が予測される。健康福祉課のみならず他の部署に協力を求めることも考慮し、適切な人員の配置について検討されたい。

・これから高齢化が一層進むことにより、介護保険等の財政負担が増えることが予想される。介護予防、認知症予防のため、健康マイレージ事業等の推進により、健康増進を図り、負担を軽減されたい。

**こども課**

・各種事業による子育て支援の充実を図るとともに、制度の創設と拡充について検討を行い、安心できる子育てしやすい街づくりに繋がるよう努められたい。

・若者交流事業は、出会いの場づくりに最適であり、少子化の一因とされている少母化の解消にも繋がるため、更なる事業の推進に努められたい。

**学校教育課**

・スーパーティーチャー育成推進事業は、年々、成果が出てきていることから、更なる学力向上に繋がるよう取組を推進されたい。

・国が進めるＧＩＧＡ（ギガ）スクール構想については、児童・生徒に配られるタブレットによって学びの幅が広がるため、更なる学力向上が期待できる。そのため、児童・生徒の指導に向けた教職員に対する研修を行うとともに、タブレットの運用基準を作成されたい。

**生涯学習課**

・いちご一会とちぎ国体は、令和４年度に行われ、アーチェリー会場として本市が選ばれている。この機会に全国に向けて周知を図るとともに、本市のＰＲも実施されたい。また、令和３年度のリハーサル大会も本番での成功に繋がるよう努力されたい。

・烏山城跡は、中世と近世の山城が現存している珍しい城跡であるため、国史跡に指定されるよう努められたい。

・本市には、自然や歴史、文化財等に関連する貴重な資料が数多く存在することから、これら資料の調査研究や市民の生涯学習活動の支援が必要となるため、来訪者に対するガイダンス機能を有する文化拠点施設整備の検討を進められたい。

・本市は、約２億５千万年前から現在にいたる各年代の地層が途切れることなく見ることが出来る学術的にも珍しい地域資源を有している。市内小中学生が学習する機会もあり、興味関心が高まってきていることから、更なる市内外の認知度を上げるために周知を行う等、日本ジオパークネットワークの正会員認定に向けて努力されたい。